

# 故障かな？と思ったら

Model: GX-3R、GX-3R Pro

## ■機器の異常

症状 <画面表示>	原因	処置
電源が入らない	電池が極端に消耗している	0～+40℃の環境下かつ安全な場所で充電を行ってください。または新品の乾電池と交換してください。
	POWER ボタンを押す時間が不適切	電源を入れるときは POWER ボタンを押し、ピッと音が鳴ったら指を離してください。
異常な動作をする	突発的な静電気ノイズなどによる影響	一旦電源を切り、再度電源を入れてください。
電池電圧低下警報が表示されている <FAIL BATTERY>	電池残量がなくなっている	電源を切り、0～+40℃の環境下かつ安全な場所で充電を行ってください。または新品の乾電池と交換してください。
電源投入後、すぐに電源が切れる <TURN OFF>	電池残量がなくなっている	電源を切り、0～+40℃の環境下かつ安全な場所で充電を行ってください。または新品の乾電池と交換してください。
エア校正ができない <FAIL SENSOR>	本器の周囲に新鮮な大気を供給していない	新鮮な大気を供給してください。
	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。
パンプテストができない	供給しているパンプテストガス濃度と設定しているパンプテストガス濃度値が異なる	供給しているパンプテストガス濃度と設定しているパンプテストガス濃度値が合っていることを確認してください。
	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。
ガス感度校正ができない <FAIL SENSOR>	供給している校正ガス濃度と設定している校正ガス濃度値が異なる	供給している校正ガス濃度と設定している校正ガス濃度値が合っていることを確認してください。
	乾燥による指示低下 (ESR-A1CP H2 の場合のみ)	湿度が十分に存在する環境で本体を一晩以上放置してから再度ガス校正を行ってください。
	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。
測定モードにてセンサ異常が表示される <FAIL SENSOR>	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。 (電源投入時、測定値に「FAIL」と表示された場合は、MODE ボタンを押すことで警報を解除できます。故障していないセンサを除き、その他のガスについては使用できません。)
時計異常 <FAIL CLOCK>	内部の時計異常	日時設定を行ってください。 頻繁にこのような症状が起こる場合は、内部時計の故障が考えられますので、交換する必要があります。弊社営業所までご連絡ください。
ユーザーモードに入れない	ユーザーモードのパスワードを忘れてしまった	販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
充電ランプが緑と橙の交互に点滅する	充電可能な温度範囲外である	0～+40℃の環境下で充電を行ってください。

■指示値の異常

症状 ＜画面表示＞	原因	処置
指示値が上がった (下がった)まま元に戻らない	センサのドリフト	エア校正を行ってください。
	干渉ガスの存在	干渉ガスによる影響を完全になくすことは困難です。除去フィルタなどの対策については、販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
	スローリーク	検知対象ガスが微量に漏れている可能性があります(スローリーク)。放置しておくと危険な状態になる可能性がありますので、ガス警報時の対応と同等の対応と処置を施してください。
	環境の変化	エア校正を行ってください。
測定環境に異常がないのにガス警報を発報する	干渉ガスの存在	干渉ガスによる影響を完全になくすことは困難です。干渉ガス除去フィルタなどの対策については、販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
	ノイズの影響	一旦電源を切り、再度電源を入れて(再起動)ください。頻繁にこのような症状が起こる場合は、適切なノイズ対策を実施してください。
応答が遅い	ダストフィルタの詰まり	ダストフィルタを交換してください。
	センサ感度の劣化	販売店または最寄りの弊社営業所までセンサ交換をご依頼ください。